

A woman wearing a tan bucket hat and a blue long-sleeved shirt is walking through a field of tulips. A young child wearing a tan bucket hat and a blue t-shirt is walking alongside her. The field is filled with rows of red and white tulips. In the background, there are trees and other people walking.

きれいに
咲いたね！

広報 かるまい 6

平成26年（2014年）No.663

今月の主な内容

- 町の家計簿を公表 2～3
- チューリップフェスティバル 4～5
- チャレンジデー2014の結果 6

5月3日から開催された「森と水とチューリップフェスティバル」。連日たくさんの来場者を迎え、イベントは大いに盛り上がりました。（4～5ページに関連記事）

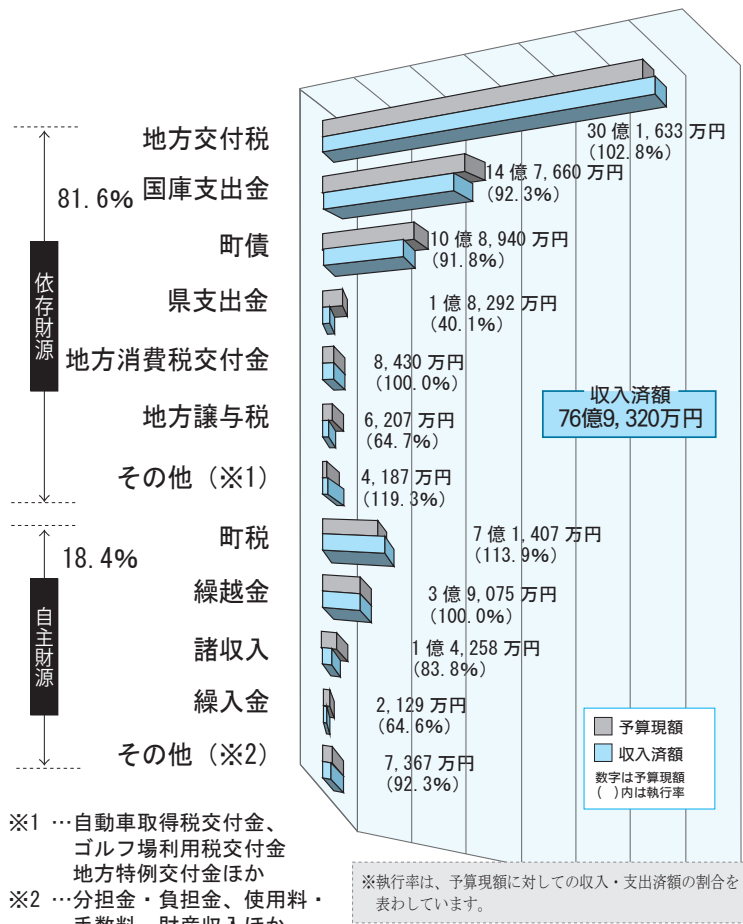
町の家計簿を公表

平成26年3月31日現在の
収入と支出の執行状況をお知らせします

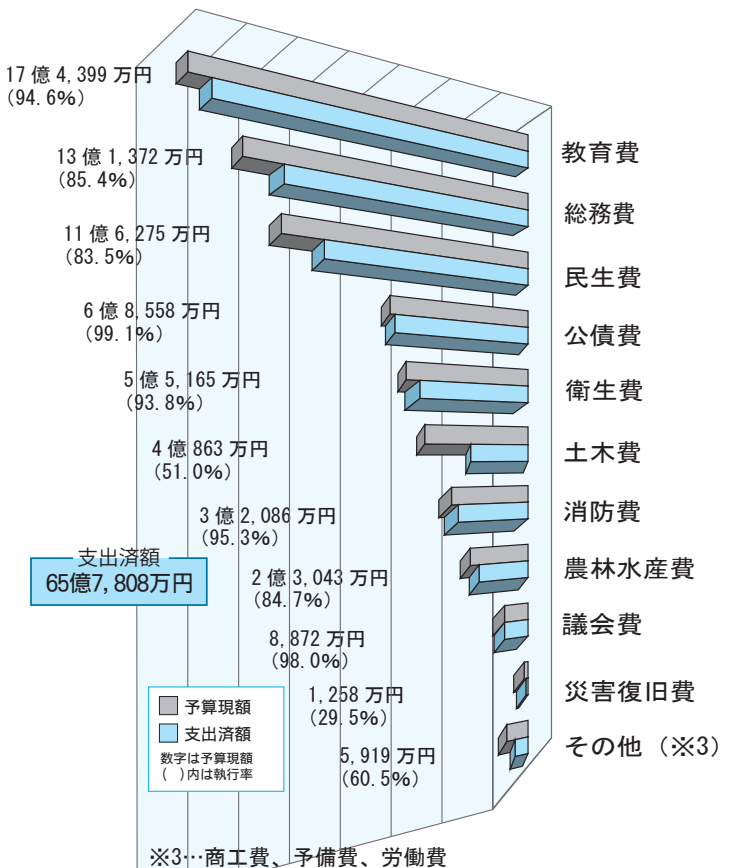
町では、一般会計など町の予算の収入と支出の状況を町民の皆さんに知っていただくために、1年のうち上半期（4月から9月まで）と下半期（3月末まで）の2回、財政状況をお知らせしています。皆さんが納めている町税、国や県からの補助金、交付金などで賄われている町の予算について、平成26年3月31日現在の執行状況は次のとおりです。

予算額は約76億9,320万円

（平成26年3月31日現在）



平成25年度の一般会計



水道事業会計

水はわたしたちの日常生活に欠かせないものです。町では、安全で衛生的な水を皆さんに使っていただくとともに、十分な水の供給と生活環境の改善を図るため、町水道の普及に努めています。今回は、水道事業会計のうち皆さんからいただく水道料金などからなる収益と、水を供給するために必要な費用の収益的収支の状況についてお知らせします。

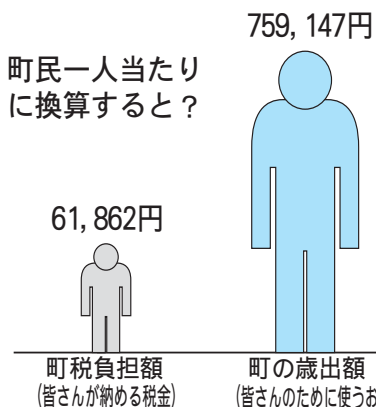
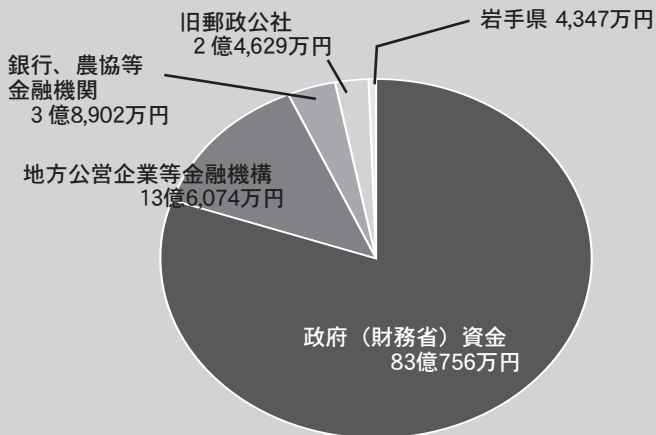
■水道事業会計（収益的収支）の執行状況

収益	科目	予算額	収入済額
	水道料金	1億8,072万円	1億6,773万円
	一般会計補助金	1億2,424万円	1億2,389万円
	その他の収益	1,031万円	2,032万円
	合計	3億1,527万円	3億1,194万円
費用	科目	予算額	支出済額
	水をつくる費用	1億3,055万円	1億1,669万円
	施設の減価償却	1億2,560万円	1億2,676万円
	借入金利息	4,996万円	4,926万円
	その他の費用	245万円	5万円
	合計	3億856万円	2億9,276万円

■町が所有する財産と借入金の状況 （公有財産には水道事業を含む、平成26年3月31日現在）

公有財産	土地 503万6,512㎡	山林 286万9,780㎡	建物 8万6,915㎡
	無体財産 (商標権) 3件	出資による権利 5,518万円	有価証券 5,163万円
債権	貸付金 404万円	基金 土地 2万959㎡ 基金 27億1,614万円	基金残高 27億1,614万円

■借入金（町債）総額103億4,708万円



●補正予算第10号
町道改良工事等2億1124万円の増額のほか、整理予算として各科目の不用額を減額しました。また、予算の一部を次年度に繰越す措置も行いました。

☆予算の執行状況 歳入81%歳出78%を執行

3月31日現在、歳入予算の執行率は予算額に対して、80・7%（昨年同期81・4%）、歳出予算の執行率は、予算額に対して77・8%（昨年同期72・3%）となっています。詳しくは、各グラフをご参照ください。

（注）歳入及び歳出の執行率について、年度末（3月31日）までに収入・支出額が決定済みであるが、入金や支払いが4月1日から5月末までに行われるものがあるため、例年3月31日現在における執行率は80%〜90%程度となっている。

一般会計

☆一般会計の補正措置 当初より約10億1千万円増

平成25年度の一般会計予算は、当初66億8100万円です。スタートしました。年度中に10回の補正を行い、10億1219万5000円を増額し、総額は76億9319万5000円となりました。

【第25回定例会】
5億8227万円を増額措置しました。

【第26回定例会】
主な内容は、農業用施設災害復旧費2267万円、地域の元氣臨時交付金元本積立4億8155万円などです。

【第27回臨時議会】
除雪に係る燃料費、業務委託料3200万円を専決処分しました。

●補正予算第8号

【第24回臨時議会】
公用車事故損害賠償金7万5000円を増額補正しました。

●補正予算第7号

【第23回臨時議会】
台風による災害復旧費1億708万円を増額補正しました。

●補正予算第6号

●補正予算第6号



(写真上)
柴田三兄妹による津軽三味線の独創的な演奏

(写真左上)
多くの人で盛り上がるサウザントステージ

(写真左)
軽米高校吹奏楽部による演奏に会場は拍手喝采



ーラン愛好会、円子よさこい組「どっこいしょ」、小軽米よさこい連「月燦」の3団体合同によるソーラン演舞が披露されました。

5日には、軽米高校吹奏楽部による演奏や景品付きだるま落しなどが行われました。チューリップが鮮やかに咲きそろった中でのイベント開催だった11日には、およそ3500人が来場し、アイドルユニット「VICCESS」のパフォーマンスや、特産品争奪じゃんけん大会が開催され、会場は大盛況でした。

5月3日から始まった「森と水とチューリップフェスティバル」。15万本のチューリップは、初日こそ3割程度の開花状況でしたが、好天に恵まれ5月中旬には見頃を迎えました。

山内神楽の勇壮な舞で幕を開けた初日の5月3日、桜吹雪の舞う中で恒例の景品付き餅まきが行われ、盛大にスタートしました。また、創作太鼓の会「座・宇漢米」の迫力ある和太鼓演奏や町内外で幅広い活動が続けている軽米ソ

「森と水とチューリップフェスティバル」が5月3日から5月18日まで、雪谷川ダムフォレストパーク・軽米で開催されました。フェスティバル期間中には昨年を上回る約1万9千人が来園。今年は大雪の影響による開花の遅れが心配されましたが、約40種類、15万本のチューリップが競い合うように咲いた園内は、多くの家族連れなどで賑わいを見せました。

春の祭典に 1万9千人が来園



(写真上)
町内の3団体合同によるソーラン演舞

(写真右)
座・宇漢米による迫力ある太鼓演奏



オープニングを飾った山内神楽の権現舞

森と水とチューリップ パークゴルフ大会



第16回「森と水とチューリップ」パークゴルフ大会が5月18日、ハートフル・スポーツランドパークゴルフ場で開催されました。町内外から183人の競技者が参加し、白熱の試合が繰り広げられました。上位結果は次のとおりです。

▼男子の部

優勝＝木村 貢（上新町）
準優勝＝舘 勝男（洋野町）
第三位＝田畑 勝（三戸町）
第四位＝長沼 勉（三戸町）
第五位＝日影茂雄（仲軽米）



(左から) 長沼さん、舘さん、木村さん、田畑さん、日影さん

▼女子の部

優勝＝内丸ナカ（三戸町）
準優勝＝扇田リエ（十和田市）
第三位＝伏部内みどり（八戸市）
第四位＝日影マサ（仲軽米）
第五位＝藤元良子（三戸町）



(左から) 日影さん、扇田さん、内丸さん、伏部内さん、藤元さん



芝桜の咲き誇るハートフル・スポーツランドを出発です

楽しく歩いて健康に

芝桜・チューリップウオーク

「森と水とチューリップフェスティバル」最終日のイベントと、芝桜スポーツフェスティバルのオープニングイベントとして、5月18日「芝桜・チューリップウオーク」が開催されました。岩手県ウオーキング協会主催のこのイベントは、ハートフル・スポーツランドからフォリストパークまでを歩く10キロメートルのコースと、まちなかを歩く5キロメートルコースに分かれてスタート。約2時間30分をかけて全員がゴールにたどり着きました。

直接回収、次回は10月

古着回収事業

古着の直接回収が4月25日旧晴高小学校で行われました。普段は町内各所の「までこBOX」で集めている古着ですが、一つのBOXに入る量は限られており、年に2回直接回収を行っています。平成25年8月から回収が始まり、今回の回収量1,480キログラムを合わせ、総回収量は約9,000キログラムに。トラックの荷台やトランクから袋に入れられた古着が次々と運び込まれ、教室はいっぱいになりました。次回の直接回収は10月の予定です。



軽トラックなどの荷台にたくさん古着を積み込んでくれました

どんなときでも安全運転

軽米高校バイク教室

バイク通学で軽米高校に通う2、3年生28人が参加し、5月1日ハートフル・スポーツランドでバイク教室が行われました。当日はあいにくの雨でしたが、視界や路面状況の悪い時こそ細心の注意を、と岩手県警察二戸警察署の交通機動隊の皆さんの指導を受けながら、板のうえでのバランス走行、スラローム走行、急ブレーキでの制動距離体験などを行い、加害者にも被害者にもなりうる交通事故を防ぐため、真剣に学んでいました。



板の上をゆっくりと進み、バランスを取る練習です



会議の後はみんなで体操と軽運動を行いました

体を動かし元気に交流

ふれあい共食事業等推進協議会

高齢者同士の交流の場と介護予防プログラムの提供を目的とする、ふれあい共食事業の推進協議会が5月26日開催されました。この協議会は平成25年4月に設置され、今回は設置初年度の活動報告とそれを受けての26年度の事業計画などが協議されました。また、閉会後は交流会を実施。座った姿勢でできる認知症予防体操「こころからダンス」や、「川の流れのように」の曲に合わせての太極拳などで体を動かしました。



町民体育館では軽米ソーラン愛好会の皆さんが練習に励んでいました



雪谷川ウオークでは川沿いの景色を楽しみながら、自分のペースで約3～4kmを歩きました

チャレンジデー2014 惜敗...

おがの 埼玉県小鹿野町に

通算 7勝2敗
6連勝ならず

軽米町 51.3% × 埼玉県小鹿野町 51.6%



ダンスクラブ主催のダンスパーティーには町内外から参加者が集まりました



軽米幼稚園では園児とお父さん、お母さんが一緒に体を動かしました

5224人が参加 爽やかに汗を流す
15分以上運動した人の割合を同じ人口規模の市町村が競い合う「チャレンジデー」が、5月28日に開催されました。9回目の参加となる本年度は埼玉県小鹿野町（人口13,019人）と対戦。町内では合計5524人、町人口10,190人（平成26年2月1日現在の住民基本台帳）の51.3%の人が参加。一方の小鹿野町は、参加率51.6%で本町をわずかに上回りました。

毎日がチャレンジ 運動の習慣化を
チャレンジデーの目的は日ごろから体を動かし、健康づくりにつなげることで、今回は惜しくも敗れてしまいましたが、今後も運動の習慣化に取り組み、子どもからお年寄りまで、みんなが健康に暮らす町をめざしましょう。

◆皆さんの地域の話や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください

学校に美しい自然を

第31回グリーンデー



軽米小学校の4年生43人と寿大学の受講生を含む一般ボランティアの方々が参加し、5月9日に「軽米町グリーンデー」が軽米小学校で行われました。31回目となる今回は、軽米小学校新校舎の落成を記念し、桜の苗木30本を植樹。参加した西舘すみれさん（4年生）は「植樹作業は思っていたより大変でつかれたが、きれいに咲いたらこの樹は私が植えたんだと自慢したい」と、大きく丈夫に育つことを願っていました。

広い大地を元気に駆ける

町営の2牧野が開牧

町営米田・八木沢・大平牧野の開牧式が5月15日に開催されました。45頭の黒毛和牛が牧野に運び込まれ、計量や防虫対策の消毒、採血を終えると緑の草原に放たれました。また16日には鶴飼牧野が開牧。当日は黒毛和牛45頭が放牧されました。約半年ぶりに青々とした草原に放牧された牛たちは、気持ち良さそうに駆け回り、生い茂った草を食べていました。町営牧野での放牧は11月まで行われます。



草原に放たれた牛たちはおいしそうに草を食べていました



開講式後の講座では、戦国武将九戸政実について学びました

生きがいを感じる学習を

「寿大学」が開講

高齢者教室「寿大学」の第42期開講式が5月14日、受講生84人が参加し中央公民館で開催されました。開講式では、学長である菅波俊美教育長が「これからの講座で学んだことを日々の生活にも活かしてほしい」とあいさつ。開講式の後には山本賢一町長を講師に迎え「戦国の世を駆け抜けた九戸政実」と題し、豊臣秀吉軍を相手に一歩も引かなかった県北の戦国武将について講演しました。講座は年10回にわたり様々な分野について開催されます。

バスで巡るわが町

町内視察バスツアー

町内をめぐり施設や文化財などにふれる町内視察バスツアーが5月16日に開催され、町民や町の新採用職員ら22人が参加しました。軽米小学校新校舎の見学から始まり、ハートフル・スポーツランドや雪谷川ダムフォリストパーク・軽米のほか、観音林観音や県北農業研究所を見学。参加者は「自分だけでは行けない場所に行くことができた」「町には長年住んでいるが、初めて行く場所もあった」などと、町の魅力を再発見していました。



フォリストパークのメモリアルブリッジを渡る参加者

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

「おいでよ防火広場」が消防署で開かれ、たくさんの親子連れが訪れました。会場ではミニ消防車乗車体験などのほか、昨年復元された腕用ポンプの放水体験が行われ、ホースから勢いよく水が噴き出す様子に子どもたちは大はしゃぎしていました。



楽しく防火・防災を体験しました

再任の4人に委嘱状交付

自衛官募集相談員



委嘱を受けた小西さん、松山さん、安藤さん、荒川さん（写真下、左から順）

岩手地方協力本部長と軽米町長が連名で委嘱する自衛官募集相談員に4人の方が選ばれ、5月17日に山本賢一町長から委嘱状が交付されました。

同相談員は、自衛官希望者などへの、試験や仕事の説明、相談を行います。任期は2年です。

○相談員（敬称略）

小西寿（駒板、58歳）
松山良一（上増子内、66歳）
安藤忠一（上新町、63歳）
荒川政志（上新町、62歳）

【問い合わせ先】陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室
☎019-688-4311

雪谷川の有効活用を語る

雪谷川河川敷で交流会

雪谷川河川敷の有効活用を目的として毎年行われている交流会が4月29日、町内の若者ら約25人が集まり開催されました。ゲストの衆議院議員・鈴木俊一さんは「災害に遭った場所を元に戻すだけでなく、今後の活用方法など真剣に街づくりを考えることは素晴らしい」とコメント。参加者らはこれからの軽米町について熱く語り合いました。交流会の後は河川敷の清掃活動を実施。主催者の大清水渉さん（上新町）は「自分達と真剣に意見交換して下さった事は本当にありがたい。今後も町の活性化につながるよう続けていきたい」と話していました。



集まった有志で水害を乗り越えた雪谷川の有効活用を語り合いました



山本町長に募金の目録を手渡す杉本執行委員長（中央）と対馬軽米支店長（右）

子どもたちに本を

みちのく銀行労働組合が町に寄付

みちのく銀行労働組合の杉本昭仁執行委員長、中新圭輔書記長、対馬克典軽米支店長らが5月23日役場を訪れ、児童図書の購入に役立ててほしいと「ハートフル募金」を寄付しました。この募金は組合結成20周年を機に平成8年からスタート。今回は昨年冬に行った募金が軽米町のほか青森県の4市町村に贈られました。寄付された募金は今後、町立図書館で児童図書の購入に使われ、町内の小学校に贈られます。

■夢・希望・えんぴつ■



軽米小学校5年 月渚 さん
長興寺 (門前)

今年5年生になり、高学年の仲間入りをしました。私は、児童会執行部になりました。4月に1年生を迎える会や児童総会があり、準備や計画など初めてのことが多かったですが、6年生に教えてもらいながら進めることができました。

笑顔かがやく軽小っ子

今年5年生になり、高学年の仲間入りをしました。私は、児童会執行部になりました。4月に1年生を迎える会や児童総会があり、準備や計画など初めてのことが多かったですが、6年生に教えてもらいながら進めることができました。

今年5年生になり、高学年の仲間入りをしました。私は、児童会執行部になりました。4月に1年生を迎える会や児童総会があり、準備や計画など初めてのことが多かったですが、6年生に教えてもらいながら進めることができました。

お客さんの「ありがとう」がうれしい



のぞみ 田畑 望美 さん
(26歳、下新町)
身長153センチ、A型
JA新しいて軽米

JA新しいて軽米地区担当課で野菜の出荷などを担当する田畑さん。結婚して幸せな家庭を築くことが夢で、笑顔のかわいい男性がタイプとのこと。

Q、今の職業を選んだ理由は？
自分が生まれ育った町で仕事したいと思ったから。

4月から担当が変わり、日々学ぶことが多いが、やりがいがある。農家の方々と距離が近いのも魅力です。

Q、趣味や休日に行うことは？
好きな洋服屋さんでは時間を忘れて長居してしまいます。ライブを観に遠出をして、その土地を観光するのも好きですね。

Q、町をどう思いますか？
自然がたぐさんあって住みやすい環境だと思います。職場でお客様に「ありがとう」と言ってもらえた時など、町の人のあたたかさを感じます。

▼好きなスポーツ：卓球
▼好きな色：ピンク
▼好きな花：サクラ、チューリップ
▼好きな食べ物：オムライス、デザート

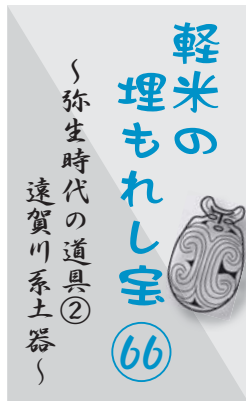
▼理想の異性のタイプ：思いやりがあり、包容力のある人。笑顔のかわいい人。芸能人と言うと、EXILEのNAOTOさんがタイプです。

今月の俳句 (北光吟社4月例会)

ランドセル背ナに大きく入学す
通勤のバックミラーに春景色
愛づ孫と手作りカレー子供の日
山門のさんしゅゆの黄に柳映え
クロッカス花をとじたる日暮れかな
目の検査終へ眩しさの春日差し
背ナの子の手をのばしたる花吹雪
霜に耐へへこたれもせず庭はこべ
水嵩の岸を洗ふや猫柳

丹下美恵子
川崎郁子
早川慶子
中野とき子
川島由蔵
三上千栄女
中田紀子
千葉紅園
松村英子

※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています



軽米町君成田IV遺跡出土の弥生土器
写真提供：岩手県立博物館

前号で少し紹介した「遠賀川系土器」は、在来技術で作られた縄文系弥生土器と系統の異なる土器として認識されています。

「遠賀川系」土器というのは、福岡県東部を北流する遠賀川の下流で見つかったことから命名された「遠賀川式」土器の製作技法の影響を大きく受けているものを指します。

この遠賀川式土器は、弥生時代前期に九州から西日本に広く分布し、またその出土遺跡からは石包丁(米の収穫具)や太形 蛤 刃石 斧などの大陸系とされる新しい石器が併せて出土しているため、東に一気に水田稲作文化が広まった証拠とされています。

遠賀川系土器は、稲作文化を知る人々が作成し持ち込んだか、或いは現地で模倣(マネ)して作られたもので、東北地方では昭和58年に八戸市南郷区島守の松石橋遺跡ではほぼ完全な形の壺が発見され

注目され始めました。それ以降、日本海沿岸から八戸近辺の太平洋側で弥生時代前期の遺跡から少量ずつ発見されることから、日本海を伝って弥生文化と共に早くから伝播したものと考えられます。

東北地方で見つかるものは大型の壺が多く、表面は丁寧な磨かれ縄文は無く、胴部や頸部に2〜3条の平行沈線や列点文などが施されるなどの特徴が見られます。

軽米町では、君成田IV遺跡出土の小型壺(写真、高さ18センチ)が有名ですが、岩手の弥生文化を研究した故小田野哲憲氏は、この壺は地元で製作された可能性が高いと指摘しています。

大日向II遺跡でも大型壺の破片が発見されていますが少量ですので、この土器の存在で生活がガラッと弥生文化に置き変わったとはまだ言えないでしょう。

(教育委員会学芸員 藤田直行)

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎ 4 6 - 2 0 0 4)

～改正道路交通法の施行～ 平成26年6月1日から
道路交通法の一部が改正され次の規定が整備されます

■免許取得・更新における質問制度

公安委員会は、免許の取得や免許の更新をしようとする者に対して、一定の病気等に該当するかどうかを判断するための質問票を交付することができます。

■医師による届出制度

医師は、診察したものが一定の病気に該当すると認めた場合、その者が免許を受けていると知ったときは、診断結果を公安委員会に届け出ることができます。

■公安委員会による免許の停止制度

公安委員会は交通事故の状況により一定の病気に該当すると疑われる者の免許を3ヶ月を超えない範囲で停止することができることとなります。

■免許の再取得にかかる試験の一部免除制度

一定の病気を理由に免許が取り消された場合、取

消から3年以内であれば技能試験と学科試験（適性検査をのぞく）が免除されます。

※一定の病気とは、てんかんや統合失調症など自動車の運転に支障を及ぼすおそれのある病気で政令に定めるものをいいます。

4月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	2件	5件	5
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	2人	6人	5
物損事故	4件	70件	23
救急車出動回数	32回	139回	25

※（累計）は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶飲酒運転検挙者 50代男性（大字山内）

軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎ 4 6 - 2 4 1 1)

健診・ドックを活用して
健康状態のチェックを

春先から市町村や職場で定期検診が行われます。健診センターで人間ドックを受ける人もいます。

ところが、それらの健診結果がうまく活用されているかという点必ずしもそうではありません。たとえば、健診等で糖尿病を指摘されていても3人に1人以上が治療を受けていないと言われます。その結果、合併症の症状が出てからやっと治療を始めるということが時々みられます。肝機能の異常を指摘されたが精密検査を受けず、しばらくして体調不良となったため検査したところ肝臓に癌があることが分かった人もいます。

一方で、きちんと健診を受けていて、早期の胃癌が見つかり内視鏡治療で治った人がいます。そういう方は、1年後、2年後まで自分で次の検査予定を覚えていて、きちんと検査に来ます。自己管理しているのです。

年齢を重ねれば、体のいろいろなところが傷んでいきます。健診や人間ドックを利用して病気の早期発見、早期治療を行い体を長持ちさせたいものです。その際には、自分の体は自分で管理するという意識が必要です。

（院長 横島 孝雄）

図書館だより

町立図書館 (☎ 4 6 - 4 3 3 3)

今日の図書館ひろば

日時：6月21日 10:00～11:00 対象：幼児
場所：図書館となりの蔵 小学校低学年

－ 今月の新刊 －

【児童書】

ピヨピヨはじめてのキャンプ

（佼成出版社）



著/工藤ノリコ

たきぎひろいだ、ピヨピヨピヨ。おそとでごはん、ピヨピヨピヨ。ドキドキワクワク、ピヨピヨピヨ。はじめてのキャンプにでかけたひよこ一家の、楽しい一日を描いた絵本です。

しんでくれた

（佼成出版社）



詩/谷川俊太郎 絵/塚本やすし

うし。しんでくれた、ぼくのために。そいでハンバーグになった。ぶたも、にわとりも、さかなも…。人は他のいきもののおかげで生きている、命の大切さを伝える詩の絵本。

【一般書】

作りたいのはすっきり見える服

（文化出版局）



著/香田あおい

ハイウエスト切替えから広がるフレアやギャザー、アシンメトリーな裾と前あきでほっそりした縦長のラインなど、スリムに見える技を使ってデザインした服の作り方を紹介。

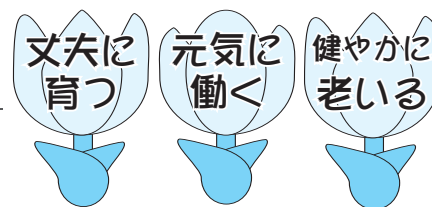
人生相談。

（講談社）



著/真梨幸子

「居候している女性が出て行ってくれませんか」「セクハラに時効はありますか？」一見何の関連もなさそうな人生相談。その裏に隠された、衝撃の事件の真相とは…！



健康福祉課 (☎ 4 6 - 4 1 1 1)

歯と口は「健康・元気の源だ!」
～歯の衛生週間とむし歯予防～

健康福祉課
保健師
瀧澤 さやか

6月4日～10日は歯の衛生週間です。皆さんは、むし歯になりやすい生活習慣を知っていますか？

【答】それは“だらだら食べ”です。

時間を決めずにおやつを食べていると、だ液による口の中の酸とアルカリのバランスが修復される間もなく、歯垢の中で再び酸がつくれ、歯が溶け続けます。そして、むし歯になってしまうのです。

おやつは時間と量を決め、甘いお菓子をひかえ、果物・牛乳・ふかし芋・ヨーグルトなど成長期に必要な栄養のあるものを工夫しながら選びましょう。

むし歯は口の中の健康だけでなく、体の健康にも密接につながっています。

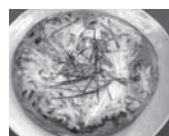
この機会に、食生活も含めてむし歯予防について、ご家庭で話し合い取り組んでみてはいかがでしょうか？

“1千兆円の身代金”

おもしろかったナー

ダッタンそば粉入り

「そばかけピザ」



雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 4 6 - 2 3 1 8)
兄さんの18番

（広告スペース）

25周年記念イベント

ご注文3万円以上の方に

さるなしの雫プレゼント!

お膳・折詰・弁当
お気軽にご要望ください

☎ 4 6 - 3 6 8 0

あじさい
味彩

※広報かるまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています



冠婚葬祭 4 月分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

上野場 福 田 心 美 (昭則・房子)
下新町 千 葉 莉 子 (和・寛子)
緑ヶ丘 鶴 飼 凌 久 (弘貴・千春)

おしあわせに

{ 川 島 遼 (上増子内)
山 根 里 美 (君成田)
山 下 将 貴 (二戸市)
日 山 奈 津 子 (車 門)
田 代 寿 麻 (新井田)
十文字 沙 織 (高 家)

おくやみ () 内は享年

屋 敷 馬 場 ヨ シ (83歳)
上野場 福 田 鉄 男 (89歳)
沢 田 圃 田 ト マ (75歳)
鶴 飼 山 崎 ミ ヨ (83歳)
上新町 長 瀬 タ キ (93歳)
大 町 高 橋 克 典 (64歳)
上 河 南 新 井 田 ヨ ス ノ (88歳)
東 上 山 ヨ シ 工 (80歳)
門 前 蒲 生 弘 子 (78歳)
観音林西 神久保 武 志 (81歳)
米 田 清 水 孝 (82歳)
観音林北 神久保 サ ト (90歳)
車 門 川 原 木 ヨ シ (89歳)
上 館 尾 田 タ ツ (85歳)
上 円 子 浅 水 ツ ヤ (83歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き ＜平成26年4月30日現在／町民生活課調べ＞

男 4,925人(－17) / 女 5,184人(－8)

合計 10,109人(－25) / 世帯数 3,796(+11)
※() は前月比

転入 20人(97人) / 転出 33人(139人)

出生 3人(14人) / 死亡 15人(67人)
※() は1月からの累計

ある日の風景



ハートフル・スポーツランドに咲く芝桜(5月28日撮影)です。開花時期は5月中旬から6月上旬頃までのようで、開場時間内は施設の中に入ってみることもできます。ただし、パークゴルフのコース内に入ってしまうとプレーの妨げになるだけでなく、ボールがぶつかるなど危険ですので、お互いにルールを守って楽しんでください。

我が家の人気者 あこやがさん



おもちゃの車でドライブする翔梧くん(左)と車を押してあげる優しい澪大くん(右)

トラクターや消防車など車の大好きな2人は、お父さんの消防訓練を見ることにハマっています

(両親から一言)
これからもずっと2人仲良く、元気に遊んでね。

田中 ^{こうだい} 澪大 くん(2歳11カ月)
^{しょうご} 翔梧 くん(1歳8カ月)

愛称：こうちゃん、しょうちゃん
(沢 田) 秀樹さん・由美子さんの長男、次男

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

花 咲くふるさと、軽米。表紙と見開きページで紹介したフォリストパーク・軽米のチューリップやハートフル・スポーツランドの芝桜など、5月は町の美しい景色をたくさん見ることができました。6月にはアジサイが見頃を迎えそうです。

6 月といえば、まだ6月なのに暑い日が続いています。この編集後記も、汗を拭き拭き作ってます。熱中症対策はまず服装から。通気性の良い服で熱を外に逃がしましょう。体調を崩しやすい季節の変わり目。みなさん、お体をご自愛ください。(小笠原)